

機械系製造業上位 50 社 売上高総額は 過去最高の 3 兆 5196 億円

地区別では、
社数は「北信」、売上高総額は「南信」がトップ

2024 年度長野県機械系製造業売上高ランキング〈上位 50 社〉



本件照会先

中澤 敏哉(調査担当)
帝国データバンク
長野支店
026-232-1288

発表日

2025/08/28

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

SUMMARY

2024 年度の長野県機械系製造業の売上高ランキング集計における上位 50 社の売上高総額は 3 兆 5196 億 100 万円となり、前年度を 7.0% 上回った。調査を開始した 2000 年度以降で最高額となった。売上高トップは、2025 年 3 月期に年売上高 9810 億 1600 万円を計上したセイコーエプソン(株)(諏訪市、東証プライム)。調査開始以来 25 年連続して、トップの座を維持した。売上高上位 50 社のうち、増収となった企業は 29 社、減収は 20 社。伸び率が最も大きかったのは榎山工業(株)(佐久市)の 21.4% 増。

※帝国データバンク長野支店では 2000 年度以降、長野県機械系製造業売上高ランキング(上位 50 社)を作成している。

今回 2024 年度に到来した各社の決算(2024 年 4 月期～2025 年 3 月期)を対象とした売上高ランキングを集計した

※連結決算を行っている企業も、すべて単体の数字を採用している。

※機械系製造業とは日本標準産業分類で「一般機械製造業」「電気機械器具製造業」「輸送用機械器具製造業」「精密機械、医療機械器具製造業」に該当する業種。

※売上高は百万円未満切り捨て

上位 50 社の売上高総額は、過去最高の 3 兆 5196 億円

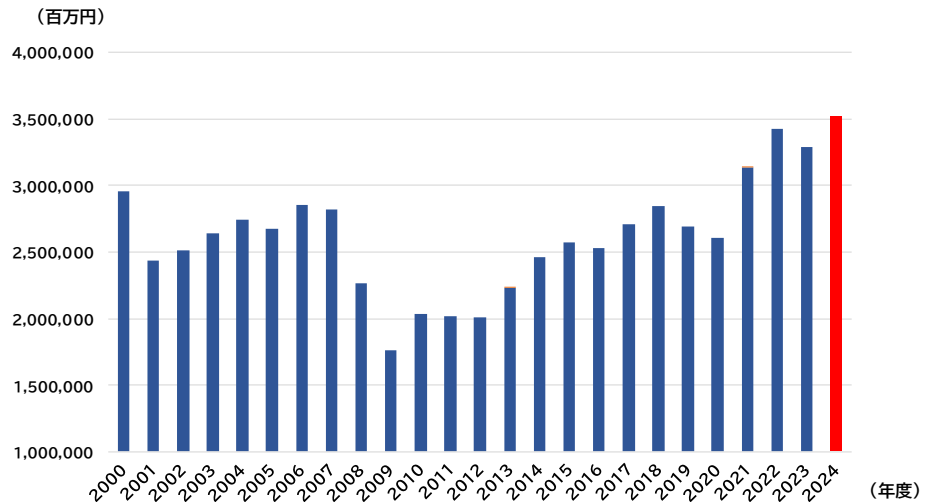
2024 年度決算(2024 年 4 月期～2025 年 3 月期)を対象とした長野県機械系製造業売上高ランキング。上位 50 社の総額は 3 兆 5196 億 100 万円と、前年度の売上総額から 2306 億 1100 万円、率にして 7.0% 増加した。調査を開始した 2000 年度以降で最高額となった。

長野県機械系製造業売上高上位 50 社の売上高総額推移

上位 50 社の売上高総額と伸び率

年度	総売上高(百万円)	前年度比
2000	2,960,925	—
2001	2,432,201	-17.9%
2002	2,515,831	3.44%
2003	2,644,186	5.1%
2004	2,747,692	3.9%
2005	2,672,613	-2.7%
2006	2,851,763	6.7%
2007	2,818,464	-1.2%
2008	2,270,090	-19.5%
2009	1,761,464	-22.4%
2010	2,032,298	15.4%
2011	2,014,562	-0.9%
2012	2,008,978	-0.3%
2013	2,235,054	11.3%
2014	2,458,009	10.0%
2015	2,571,334	4.6%
2016	2,526,271	-1.8%
2017	2,711,178	7.3%
2018	2,844,537	4.9%
2019	2,689,504	-5.5%
2020	2,603,217	-3.2%
2021	3,134,575	20.4%
2022	3,425,948	9.3%
2023	3,288,990	-4.0%
2024	3,519,601	7.0%

売上高総額の推移



売上高トップはセイコーエプソン、新たに 4 社がランクイン

2024 年度の長野県における機械系製造業企業の売上高 1 位は、セイコーエプソン(株)(諏訪市、東証プライム)。為替の円安メリットを受けるなか、大容量インクタンクモデルのプリンター販売が好調で、2025 年 3 月期の年売上高は 9810 億 1600 万円と前期比 14.4% の増収となり、調査開始以来 25 年連続してトップの座を維持した。2 位はミネベアミツミ(株)(御代田町、東証プライム)。ファンモーター向けのボールベアリングが好調に推移し、年売上高は同 9.2% 増の 8676 億 5100 万円となった。3 位は、新光電気工業(株)(長野市)。AI 向け半導体の設備投資拡大などを背景として受注が伸び、年売上高は 2076 億 2300 万円と同 2.6% の増収となった。上位 5 社は 2019 年度から 6 年間順位が変動していない。順位の上下はあっても上位 10 社中 8 社、20 社中 19 社、30 社中 29 社は前年度と同じ顔ぶれで、売り上げ上位企業に大きな変動は生じていない。なお、上位 50 社中、今回新たにランクインしたのは 4 社。

地区別では、社数は「北信」、売上高総額は「南信」がトップ

地区別にみると、社数は「北信」が 15 社と前年度から1社増えて最も多くなった。次いで「南信」が2社減って 13 社。「東信」は同数の 12 社、「中信」は1社増えて10社となった。売上高総額は、「南信」が前年度比で7.7%増えて引き続きトップとなり、全体の 38.6%を占めた。伸び率では「中信」が同 10.7%と最も伸びた。なお、すべての地区で売上高総額は増加した。

長野県機械系製造業売上高上位 50 社の地区別内訳

地区	社数			売上高総額(百万円)		
	2023年度	2024年度	増減	2023年度	2024年度	前年度比(%)
北信	14	15	1	654,855	689,775	5.3%
東信	12	12	0	1,148,290	1,222,864	6.5%
中信	9	10	1	225,697	249,864	10.7%
南信	15	13	-2	1,260,148	1,357,098	7.7%
合計	50	50	0	3,288,990	3,519,601	7.0%

また、業種別では、社数は「一般機械」が 20社と前年度から 1 社減ったがトップを維持。「電気機械器具」が同2社減ったが 17社で続いた。売上高総額は「電気機械器具」が同6.5%増えて全体の 46.8%を占めた。次いで同6.1%増加した「一般機械」が 45.8%を占めた。伸び率では「精密・医療機械器具製造」が同 30.2%と最も伸びた。なお、全ての業種で売上高総額は増加した。

長野県機械系製造業売上高上位 50 社の業種別内訳

業種	社数			売上高総額(百万円)		
	2023年度	2024年度	増減	2023年度	2024年度	前年度比(%)
一般機械製造	21	20	-1	1,518,768	1,611,394	6.1%
電気機械器具製造	19	17	-2	1,547,255	1,648,475	6.5%
輸送用機械器具製造	6	7	1	146,654	160,344	9.3%
精密・医療機械器具製造	4	6	2	76,313	99,388	30.2%
合計	50	50	0	3,288,990	3,519,601	7.0%

増収企業 29社、減収企業 20社、増収が前年度から 2 社増加

50 社のうち、増収となったのは29社、減収が 20社。増収企業は前年度の27社から2社増加、減収企業は前年度の22社から2社減少した（今年度は 1 社が被合併したことに伴う変則決算、前年度は1社が会計方法の変更により伸び率不算出）。増収 29社のうち、「10%以上増」が 11社、「20%以上増」が1社であった。

伸び率が最も大きかったのは、榎山工業(株)(佐久市)。真空化機器装置製造が、中国新興企業からパワー半導体やレガシー半導体関連の旺盛な受注を得たほか、AI関連のサーバー需要が拡大してチップ関連投資が増えた影響などから前期比 21.4%の増収になった。伸び率 2 位は、民間エンジン事業のスペアパーツの販売などが好調だった親会社である(株)IHI(東証プライム)からの受注を得た(株)IHIエアロマニュファクチャリング(辰野町)が続いた。

長野県機械系製造業伸び率上位 5 社

伸び率 順位	全体 順位	社名	所在地	決算 (月)	売上高 (百万円)	伸び率
1	14	榎山工業(株)	佐久市	3	42,959	21.4%
2	47	(株)IHIエアロマニュファクチャリング	辰野町	3	10,312	19.7%
3	5	ニデックインスツルメンツ(株)	下諏訪町	3	113,988	18.3%
4	36	マクセルイズミ(株)	松本市	3	15,706	17.7%
5	48	シスメックスRA(株)	塩尻市	3	10,135	17.1%

まとめ

中国市場の悪化や、中東の混乱など海外情勢の影響もあり減少した2023年度から一転、2024年度は、円安効果も大きく、売上高総額は前年度を 7.0% 上回り、調査を開始した2000年度以降で最高額となり、長野県機械系製造業の好調な業績がうかがえた。

しかし、帝国データバンク長野支店が6月に調査した「長野県・トランプ関税に対する企業の意識調査」によると、トランプ関税に対し、短期的には長野県企業の 49.2%が「マイナス影響」、25.8%が「影響なし」と見込み、中長期的には 50.4%が「マイナス影響」、39.3%が「分からない」とみていた。売上高ランキング上位企業のなかにも減収予測をしている企業が見受けられる。機械系製造業は輸出関連企業が多く、関税や為替変動に影響を受けやすいことから、今期(2025年度)の売上高総額は減少する可能性がある。

2024年度長野県機械系製造業売上高ランキング〈上位50社〉

順位	前年度 順位	社名	所在地	決算 (月)	売上高 (百万円)	伸び率
1	1	セイコーエプソン(株)	諏訪市	3	981,016	14.4%
2	2	ミネベアミツミ(株)	御代田町	3	867,651	9.2%
3	3	新光電気工業(株)	長野市	3	207,623	2.6%
4	4	(株)竹内製作所	坂城町	2	200,612	4.0%
5	5	ニデックインスツルメンツ(株)	下諏訪町	3	113,988	18.3%
6	8	(株)ミマキエンジニアリング	東御市	3	60,925	16.2%
7	6	ルビコン(株)	伊那市	3	57,736	1.8%
8	9	KOA(株)	箕輪町	3	50,679	0.3%
9	15	VAIO(株)	安曇野市	3	49,580	
10	12	(株)IHIターボ	大桑村	3	49,106	11.1%
11	10	シナノケンシ(株)	上田市	2	45,799	1.7%
12	11	多摩川精機(株)	飯田市	11	44,666	-0.009%
13	7	シチズンマシナリー(株)	御代田町	3	43,339	-22.1%
14	16	檜山工業(株)	佐久市	3	42,959	21.4%
15	13	オリオン機械(株)	須坂市	3	40,701	2.9%
16	17	日精樹脂工業(株)	坂城町	3	34,970	8.1%
17	14	富士電機パワーセミコンダクタ(株)	松本市	3	32,193	-11.0%
18	19	FICT(株)	長野市	3	31,850	-0.6%
19	20	日置電機(株)	上田市	12	30,669	-2.5%
20	21	長野計器(株)	上田市	3	28,382	-2.9%
21	24	(株)デンソーエアクール	安曇野市	3	24,947	2.1%
22	23	東洋計器(株)	松本市	3	24,898	-4.2%
23	28	長野電子工業(株)	千曲市	2	24,187	8.2%
24	22	アート金属工業(株)	上田市	3	24,173	-8.6%
25	27	日精エー・エス・ビー機械(株)	小諸市	9	23,719	4.2%
26	25	長野日本無線(株)	長野市	12	22,977	-2.6%
27	26	エムケー精工(株)	千曲市	3	22,916	-2.8%
28	30	松山(株)	上田市	12	22,797	3.3%
29	31	(株)城南製作所	上田市	3	21,702	0.8%
30	29	タカノ(株)	宮田村	3	20,741	-6.1%
31	32	不二越機械工業(株)	長野市	2	20,456	-0.8%
32	33	(株)都筑製作所	坂城町	3	18,822	2.3%
33		サクラ精機(株)	千曲市	9	17,883	12.5%
34	35	(株)日本ビスコ	岡谷市	9	16,400	3.4%
35	34	上松電子(株)	上松町	9	16,260	-2.7%
36	41	マクセルイズミ(株)	松本市	3	15,706	17.7%
37	39	(株)伸光製作所	箕輪町	3	15,631	9.4%
38	38	(株)鈴木	須坂市	6	14,369	-1.4%
39	43	(株)サンコー	塩尻市	3	13,844	4.0%
40	37	仁科工業(株)	長野市	3	13,420	-9.8%
41	36	(株)IHIアグリテック	松本市	3	13,195	-16.2%
42	42	(株)SIMMTECH GRAPHICS	茅野市	12	13,045	-2.1%
43	45	マルヤス機械(株)	岡谷市	12	11,774	-2.8%
44	40	野村ユニソン(株)	茅野市	5	11,611	-16.8%
45	46	上田日本無線(株)	上田市	12	10,749	-9.5%
46	48	(株)青木固研究所	坂城町	2	10,398	15.9%
47		(株)IHIエアロマニュファクチャリング	辰野町	3	10,312	19.7%
48		シスメックスRA(株)	塩尻市	3	10,135	17.1%
49	49	(株)nittoh	諏訪市	3	9,499	6.0%
50		(株)コシナ	中野市	1	8,591	13.4%

〈ランキング表注〉

※このランキングは 2025 年 8 月 20 日時点で判明したデータに基づいて作成した

※売上高は 100 万円未満切り捨て

※前年度ランキング発表後に売上高が判明した企業を含め、前年度順位を補正している

※前年度 50 位圏外は順位を記載していない

※伸び率は判明する最小の桁数で算出した

※VAIO(株)は、4 月に現在の VAIO(株)に被合併したことに伴う 10 カ月の変則決算